

駆動系点検シート

ドライブ側

依頼者の氏名	車両	走行距離
住所	型式番号	備考

1 ドライブベルト

- 1) ヒビ割れ・剥がれ・摩耗 ☐
(故障ランク表参照)

※上記に異常がある場合は、新品と交換してください。

- 2) 油脂類の付着 ☐

備考

2 ドライブプーリー+カラー(ボス)

- 1) ドライブフェイス表面の段付摩耗 ☐
2) ウェイトローラー・ガイド部分の損傷 ☐
3) プーリーリブ部分の損傷 ☐
4) カラー表面の損傷 ☐

※上記に異常がある場合は、新品と交換してください。

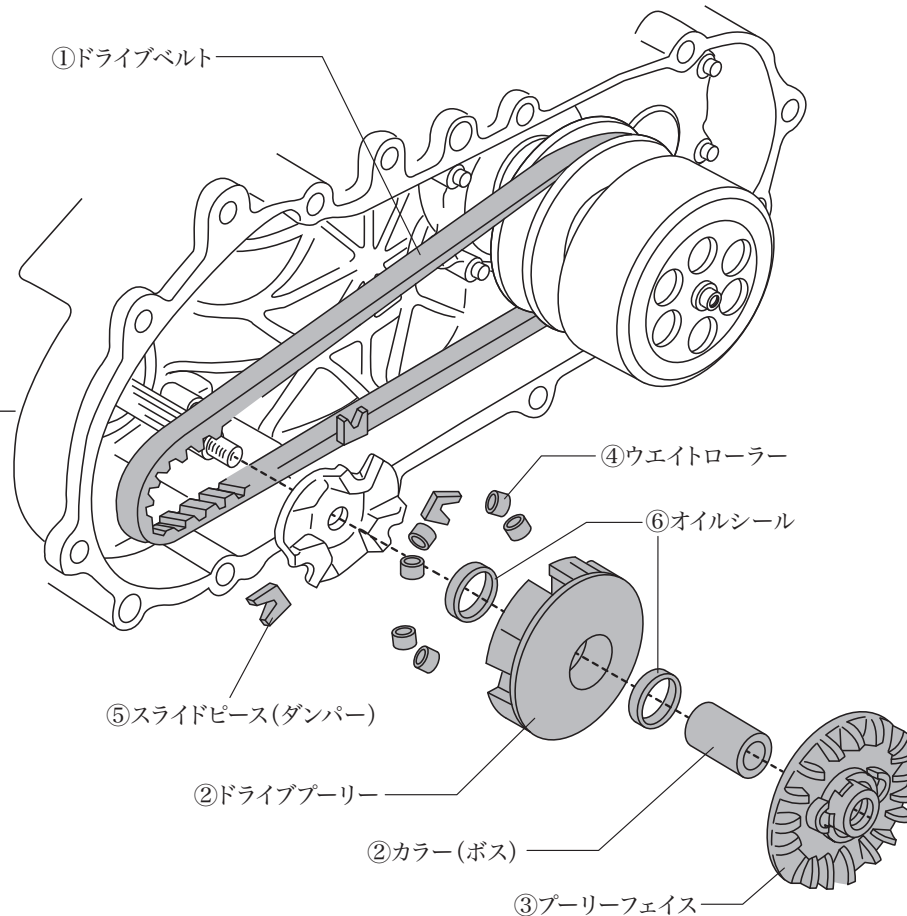
備考

3 プーリーフェイス

- 1) 表面の段付摩耗 ☐
2) クーリングフィンの破損・亀裂 ☐

※上記に異常がある場合は、新品と交換してください。

備考



4 ウェイトローラー

- 1) ローラーの片べり摩耗・損傷 ☐

※上記に異常がある場合は、新品と交換してください。

備考

5 スライドピース(ダンパー)

- 1) 異常な摩耗・損傷 ☐

※上記に異常がある場合は、新品と交換してください。

備考

6 オイルシール／○リング

- 1) 新品へ交換が必要 ☐

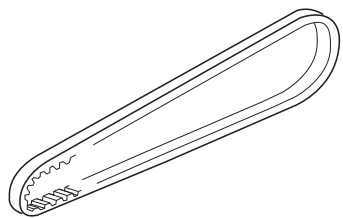
備考

※各車両の使用限界、交換期はメーカーのサービスマニュアル等でご確認ください。
※点検シート記載は熟練した専門の技術者の下行ってください。

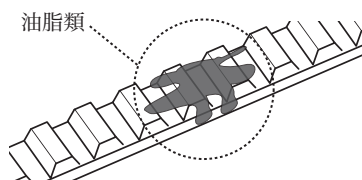
整備事業者／担当者	交換部品等	点検の年月日
		整備完了の年月日
備考		

1

ドライブベルト



2) 油脂類の付着



油脂類が付着していると、適切な変速ができなくなります。

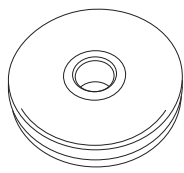
1) ヒビ割れ・剥がれ・摩耗(故障ランク表参照)

Vベルトが交換期にいたるまで

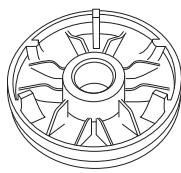
	ヒビ割れ	剥がれ	摩耗
A (摩耗初期)	 ベルト底帆布ジョイント部にスジ	 側面帆布コード位置にスジ	 側面毛羽立ち
B (摩耗中期)	 ベルト底帆布ジョイント部に亀裂	 側面コード位置に達するまでの割れ	 側面部にスジ発生
C (交換期)	 底ゴム部から心線までの1/2以下の割れ	 ベルト幅1/5以下の割れ	 側面摩耗し帆布亀裂発生

2

ドライブプーリー+カラー(ボス)



プーリー表面

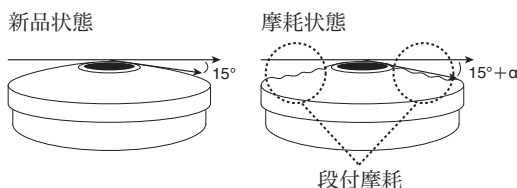


プーリー裏面



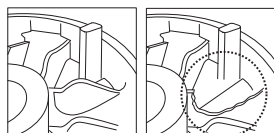
カラー(ボス)

1) ドライブフェイス表面の段付摩耗(15°の場合)



ベルトとの摩擦により角度が大きくなります。角度が大きくなるとスピードがでなくなり、周辺部品の摩耗が速くなります

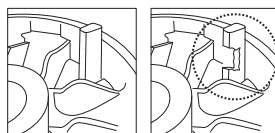
2) ウェイトローラー・ガイド部分の損傷



正常な状態 破損状態

破損すると、ウェイトローラーの動きがスムーズにいかず、適切な変速ができなくなります。

3) プーリーリップ部分の損傷



正常な状態 破損状態

破損すると、プーリーが動かなくなり走行不能となります。

4) カラー表面の損傷

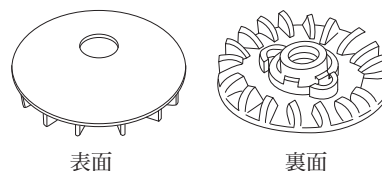


正常な状態 破損状態

損傷すると、プーリーの動きがスムーズに行われなくなり、適切な変速ができなくなります。

3

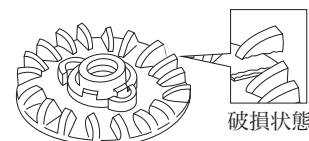
プーリーフェイス



表面

裏面

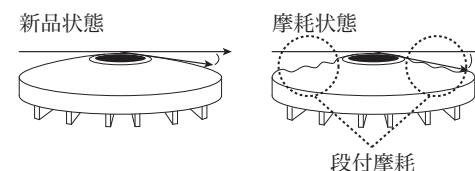
2) クーリングフィンの破損・亀裂



破損状態

冷却が適切にできなくなります。

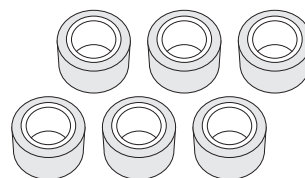
1) 表面の段付摩耗



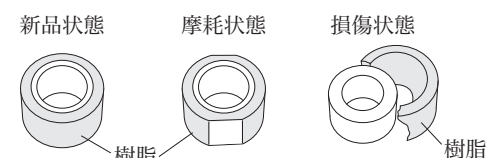
ベルトとの摩擦により角度が大きくなります。角度が大きくなるとスピードがでなくなり、周辺部品の摩耗が速くなります

4

ウェイトローラー



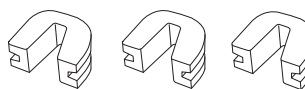
1) ローラーの片べり摩耗・損傷



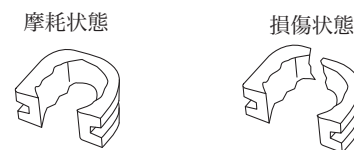
摩耗・損傷が進むと、周りの樹脂がはがれ、アルミ製のプーリーにダメージを与えます。

5

スライドピース(ダンパー)



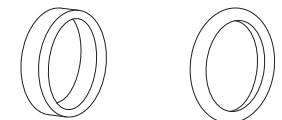
1) 異常な摩耗・損傷



鉄製、アルミ製の間をダンパー(クッション)として役割を果たしているスライドピースが損傷すると、周辺部品にダメージを与え適切な変速ができなくなります。

6

オイルシール／○リング



オイルシール

Oリング

1) オイルシール／○リング

取り外した場合は、新品と交換してください。